

2021年(令和3年)10月18日(月曜日)

蓄光タイルで夜道も安心

小松中央LC 木場潟公園に設置

50周年記念事業



蓄光タイルを設置した石段での記念撮影

小松中央ライオンズクラブ(LC)、池上茂雄会長は、結成50周年記念

事業の一環として、小松市内の木場潟公園にセラミック蓄光タイルを設置した。17日に完成式典が開かれた。

蓄光タイルは、同公園中央園地と西園地遊歩道の縁石や石段に設置。生態系に影響を及ぼすため、これまで設置できなかった外灯の代わりとなる。長時間光り続け、夜間におけるウォーキング利用者の道しるべとして役立つ。

この日は、完成式典のほか、50周年記念事業として献血や生活習慣病予防パネル展、花苗の無料配布、こども食堂などが催された。同クラブは、

木場潟公園で草刈りや植樹、石のベンチ設置など様々な奉仕活動に取り組んでおり、今後もSDGsに基づく活動を継続していく姿勢だ。